

シールド工事の安全に関する講演会(再配信)

令和5年5月8日(月)～6月9日(金) オンデマンド配信

開催プログラム

※本プログラムは、令和4年6月21日に実施したものです。

講演1

講演時間 15分

シールド工事の安全施工概説

講師：小山 幸則 氏

立命館大学総合科学技術研究機構上席研究員

シールド工事において近年発生した事故事例等の状況を踏まえ、安全性の向上やトラブル防止に関して概説します。

【講師紹介】鉄道総合技術研究所、京都大学大学院教授等を経て現職。

講演2

講演時間 45分

「シールドトンネル工事の安全・安心な施工に関するガイドライン」の概要

講師：林 雄一郎 氏

(前)国土交通省大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長

ガイドラインの内容の紹介により、今後の工事の安全性の向上と周辺地域の安心の確保のために考慮すべき事項について説明します。

【講師紹介】平成9年建設省入省。水管理・国土保全局河川技術調整官、埼玉県河川砂防課長等を経て現職。

講演3

講演時間 45分×2コマ

シールド工事のトラブル事例とその対応

講師：名倉 浩 氏

株式会社安藤・間建設本部土木技術統括部部長

講師：河越 勝 氏

株式会社熊谷組土木事業本部シールド技術部技術部長

近年の事例だけでなく、セグメントの損傷、急曲線施工、発進・到達などを含めたトラブル事例とその対応について説明します。

【講師紹介】永年にわたってJTA主催「トンネル技術ステップアップ研修会ーシールドトンネル」の講師を務める。

講演4

講演時間 60分

シールド工事の災害事例と再発防止対策

講師：吉川 直孝 氏

独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所上席研究員

シールド工事における実際の災害事例から、その発生原因及び再発防止対策を説明します。また、厚生労働省「シールドトンネル工事に係る安全対策ガイドライン」の概要も説明します。

【講師紹介】山口大学で博士(工学)を取得。オークランド大学(NZ)に勤務後、平成22年から労働安全衛生総合研究所に勤務。

聴講方法

- ・聴講申込みは、本会ウェブサイトの申込みフォームからお願いします。
<https://www.japan-tunnel.org/on-demand>
- ・聴講のためのURLは、お申込み時にメールで連絡します。
- ・聴講者にはMicrosoft Forms を利用したアンケートを実施します。ご協力をお願いします。

